

- ◇ 先月、今月にまたがり特集記事『量子ビームを用いる分析化学～いまからあなたも仲間入り～』が掲載されました。量子ビームが非常に多岐にわたり応用され、かつ実用性の高い分析手法であることが実感できました。私も仲間入りすべく勉強させて頂いています。
- ◇ 2021年のノーベル化学賞は有機触媒の開発に貢献した二氏が受賞されました。狙った化合物をしかも効率的に作り上げる技術は、化学合成の理想であり、新たな機能を持つ物質の開発は新たな分析技術の創出にもつながる大きな進歩と思います。
- ◇ 分析化学会年会在去年に引き続きオンラインで開催されました。昨年よりも発表件数が増え盛況であったこと、改めて御礼申し上げます。交通費が不要であることもあってか、参加者のうち学生さんの割合がやや増えました。オンライン発表にも慣れ、かつシステムがより安定したこともあり、トラブル件数は少なくなりました。今後、対面、オンライン双方のメリットを活かした学会運営を期待します。

(H. H.)

<とびら>

女性会員の皆様गत, ぜび, 一歩前へ!.....菅 寿美

<入門講座> レーザーを用いる分析技術

キャビティリングダウン分光法.....橋口幸治

<解説>

極微量炭酸塩の高精度安定同位体比分析の実現と応用研究の展開: 環境解析から水産資源の保全まで.....石村豊徳

<展望>

NMRを用いた絹の構造解析と今後の展望.....朝倉哲郎

<話題>

単一生体分子の光散乱による分子量計測および相互作用解析.....西山嘉男

◇ 編集委員 ◇

<委員長> 勝田正一 (千葉大院理)		
<副委員長> 菅 寿美 (海洋研究開発機構)		
<理事> 津越敬寿 (産業技術総合研究所)		
<幹事> 加藤大 (昭和大薬)	東海林 敦 (東京薬大薬)	菅沼こと (帝人 株)
富岡賢一 (三菱マテリアル株)		
<委員> 井倉則之 (九大院農)	上原伸夫 (宇都宮大工)	江坂幸宏 (岐阜薬科大学)
岡村浩之 (日本原子力研究開発機構)	沖野晃俊 (東工大未来研)	齊藤和憲 (日本大学生産工)
坂牧寛 (化学物質評価研究機構)	佐藤久 (北大院工)	高橋あかね (オルガノ 株)
田中佑樹 (千葉大院薬)	谷合哲行 (千葉工業大先進工)	照井教文 (一関高専)
中原佳夫 (和歌山大システム工)	野本知理 (千葉大院工)	東 恭平 (東理大薬)
藤森英治 (環境調査研修所)	堀田弘樹 (神戸大院海事科学)	松神秀徳 (国立環境研究所)
宮下振一 (産業技術総合研究所)	村居景太 (株共立理化学研究所)	村上良子 (山口大院創成)
森山孝男 (株リガク)		

回 複写される方へ

日本分析化学会は学術著作権協会(学著協)に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写する場合は、学著協より許諾を受けて複写してください。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3階
一般社団法人 学術著作権協会

FAX: 03-3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾(著作物の転載願ひ等)は、学著協では扱っていませんので、直接日本分析化学会へお尋ねください。

ぶんせき 2021年第11号 (通巻563)

2021年11月1日印刷 定価1,000円

2021年11月5日発行 送料103円

編集兼発行人 公益社団法人 日本分析化学会

印刷所 〒162-0808 東京都新宿区天神町78
小宮山印刷工業株式会社

発行所 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2
五反田サンハイツ304号

公益社団法人 日本分析化学会

電話 総務・会員・会計: 03-3490-3351

編集: 03-3490-3537

FAX: 03-3490-3572 振替口座: 00110-8-180512

© 2021, The Japan Society for Analytical Chemistry

購読料は会費に含まれています。